

第6次松山市総合計画 後期基本計画

懇話会意見等反映状況一覧表

※後期基本計画(素案)に対する懇話会や市議会(総務理財委員)からの意見のほか、庁内プロジェクトチームでの検討結果について、後期基本計画(案)への反映状況を基本目標ごとに整理しています。

※反映状況は、後期基本計画(案)の掲載順に並べています。

※全分野に共通する意見など、各基本目標に分類できない意見は、下記の【全体に関する意見・その他】に整理しています。

■ 懇話会意見等の後期基本計画等への反映状況 【全体に関する意見・その他】

No.	意見 区分	後期基本計画(案)該当箇所				ご意見要旨	対応結果	後期基本計画等への反映状況
		施策コード	施策名	案ページ	該当箇所			
1	懇話会		全般		指標	後期基本計画で新規に盛り込んだ事項や、前期の目標を達成したことで新たに盛り込んだ取り組みについては、新たな指標を設定すべき。	●基本計画に反映	・施策111「子育て環境の充実と整備」の指標③「児童クラブの利用児童数」や、施策211「防災対策等の推進」の指標①「応急給水栓の整備率」など、施策の達成度を計るために、可能な範囲で新たな指標を設定しました。
2	懇話会		全般		取組内容	計画実現のためには、地域の人をエンパワーメントすることが必要であるため、基本目標6だけでなく、個々の施策の中でも協働の視点が盛り込まれるとよい。	●基本計画に反映	・まちづくりの前提として、計画全体に係る重要な視点であることから、主な取り組み(1212)「住み慣れた地域で暮らせる環境づくり」③や、主な取り組み(4211)「多様な学習機会の提供」①など、必要に応じ協働の視点を盛り込みました。
3	懇話会		全般		取組内容	施策の中に、行政、企業、市民の役割が踏み込まれて書かれていれば、いろんな人たちを巻き込みながら計画を推進していくことがにじみ出るものになるのではないか。	○今後の事業等で対応を検討	・総合計画は本市のまちづくりの指針であるとともに、本市の取り組むべき事項を網羅しています。行政、企業、市民等の様々な主体の役割はそれぞれの施策や取り組みにより異なることから、事業の立案や実施段階で主体ごとの役割をしっかりと認識することにより、市政の円滑な推進が図られるよう、今後の事業実施の中で参考にいたします。
4	懇話会		全般		その他	ライフサイクルコストやアセットマネジメント、ストックマネジメントなどの文言は、言葉が分かりにくいので解説があった方がよい。	●基本計画に反映	・用語の解説が必要な語句については、総合計画書冊子作成時に資料編で解説を追加いたします。
5	総務理財 委員		全般		その他	施策ごとに関連する個別計画を記載してもらいたい。 市民の人にも分かりやすく、身近に思ってもらえる。	●基本計画に反映	・個別計画によっては、様々な施策や分野にまたがる計画もあるため、主要な分野ごとに整理し、個別計画を一覧できる分かりやすい形式を検討した上で総合計画書の冊子に資料として掲載します。

■ 懇話会意見等の後期基本計画等への反映状況【健康・福祉分野】

No.	意見 区分	後期基本計画(案)該当箇所				ご意見要旨	対応結果	後期基本計画等への反映状況
		施策コード	施策名	案ページ	該当箇所			
1	懇話会	111	子育て環境の充実と整備	22	主な取り組み(1111)①②	乳児健康診査の受診状況を把握できない方々へのケアが重要であるため、そのようなアプローチにも踏み込めるよう配慮いただきたい。	○今後の事業等で対応を検討	・現在、未受診児の保護者に対して、電話やはがきで受診勧奨を行っており、ご意見を参考にしながら、今後も継続して未受診児の状況の把握に取り組みます。
2	懇話会	111	子育て環境の充実と整備	22	主な取り組み(1111)②	子どもの貧困対策に関する取り組みを追加したなら、指標にも「貧困家庭の世帯数」のようなものを新設したほうがよい。	○基本計画に反映しない	・本市では、国が示した子供の貧困に関する25の指標に加え、小中学校での要保護・準要保護認定率や、「ひとり親世帯実態調査」などを参考に、本市独自で貧困に関する実態を把握し、各種施策に反映させ、家庭や地域と一体となって総合的な子どもの貧困対策を推進しています。
3	懇話会	111	子育て環境の充実と整備	22	主な取り組み(1111)②	子どもの貧困対策については、公的制度によるサポート以外に、子ども食堂など、民間や市民の自発的な取り組みへのサポートが必要である。	○今後の事業等で対応を検討	・子ども食堂などの取り組みは、地域のボランティアやNPOなどの団体が運営していることが多く、本市では、現在、子どもたちを地域で支え合う運営団体の自主的な活動を尊重しながら、公共施設の利用に関する情報提供や支援が必要な子どもへの周知方法の助言、地域への周知などの側面的支援を行っています。また、フードバンクなどから食材提供の申し出があった場合は、各子ども食堂に呼びかけ、提供するなどの仲介をしており、今後も引き続き、地域のボランティアやNPOなどの自主的な活動を尊重し、必要なサポートをしていきます。
4	総務理財委員	111	子育て環境の充実と整備	22	主な取り組み(1111)②	一般に子どもの貧困といってもいろんなケースがあるので、「子どもの貧困対策」の前に「実態に合わせた子どもの貧困対策に取り組むなど…」というふうに「実態に合わせた」というような文言をぜひ入れてほしい。	○基本計画に反映しない	・本市では、国が示した子供の貧困に関する25の指標に加え、小中学校の要保護・準要保護認定率や、「ひとり親世帯実態調査」などを参考に、本市独自で貧困に関する実態を把握し、各種施策に反映させていることから、今後とも引き続き、総合的な貧困対策に取り組んでいきます。
5	懇話会	111	子育て環境の充実と整備	23	指標②	4月1日時点の待機児童数を指標としているが、4月1日時点では定員割れしている保育園があっても、年度途中では入園できないという問題がある。そのような状況を考慮した指標を設定してほしい。	○基本計画に反映しない	・進行管理上、基準日の設定が必要なため、4月1日を基準日としています。
6	懇話会	111	子育て環境の充実と整備	23	指標②	待機児童を「ゼロ」にするのではなく、「マイナス」を目標として、いつでも誰でも受入可能な状態を目指してはどうか。	○基本計画に反映しない	・現在、待機児童が発生していることから、まずは待機児童を「ゼロ」とすることを目標にしており、保育の必要な方全員がサービスを受けることができることを目指して、引き続き、待機児童対策に取り組めます。
7	懇話会	111	子育て環境の充実と整備	23	指標③	放課後児童クラブは、画一的なサービスではなく、それぞれ状況が異なったりするが、小学校にあがってからの子育て支援の中核になるものであるため、環境整備を進めるために何らかの指標を入れられないか。	●基本計画に反映	・指標に「児童クラブの利用児童数」を追加しました。児童クラブを利用する児童数の合計であり、子育て支援及び児童健全育成の充実度を示す指標として設定しています。
8	懇話会	112	出会いからの環境整備	24	主な取り組み(1121)①	素案2ページの今後5年間に取り組むべき課題には、「カップル成立後のアフターフォローなど、きめ細かな対応が必要」とあるが、主な取り組み(1)にはそれが反映されていない。カップルが成婚に至ることが肝心であり、カップル成立後のアフターフォローが重要なので、「フォローアップに努めます」という内容を入れるとよいのではないか。	●基本計画に反映	・主な取り組み(1121)①に「カップル成立後のアフターフォローに努めます」を追加しました。
9	総務理財委員	112	出会いからの環境整備	24	主な取り組み(1122)	妊娠・出産の環境整備には、孤立出産、望まない妊娠への対応・支援というところも書き込むべきではないか。	○基本計画に反映しない	・主な取り組み(1122)①では、全妊婦を対象としており、今後も引き続き、関係機関と連携し、安心して妊娠・出産を迎えるための環境整備に取り組んでいきます。
10	総務理財委員	112	出会いからの環境整備	24	主な取り組み(1122)	素案2ページの今後5年間で取り組むべき課題で、「安心して妊娠・出産に臨めるよう…」という課題が挙げられているが、それに対応する具体的な取り組み、例えば産後うつへの対策のことが出てこないの、考慮してほしい。	●基本計画に反映	・主な取り組み(1122)①では、産後うつの対策にも取り組んでいることから、「妊産婦の健康の保持増進」に修正しました。
11	総務理財委員	112	出会いからの環境整備	24	主な取り組み(1122)指標	指標の中に、不妊治療や妊活のことが入っていないが、出産する前に不妊で悩まれてる方もいらっしゃると思う。指標でも取り組みでもよいので、妊娠の部分に、妊活もしくは不妊治療というようなことが入っていたらいいと思う。	●基本計画に反映	・主な取り組み(1122)①では、特定不妊治療費の助成にも取り組んでいることから、「妊娠・出産に対する支援」に修正しました。

No.	意見 区分	後期基本計画(案)該当箇所				ご意見要旨	対応結果	後期基本計画等への反映状況
		施策コード	施策名	案ページ	該当箇所			
12	懇話会	121	高齢者福祉の充実	26	主な取り組み(1212)③	「一体的に提供する地域包括ケアシステムを充実させる」という表現では、行政・民間企業・地域の住民、それぞれが頑張って連携して取り組むという姿が見えてこないため、表現の工夫が必要。	●基本計画に反映	・主な取り組み(1212)③を「行政や事業者、住民など地域全体で連携し」に変更しました。
13	総務理財 委員	121	高齢者福祉の充実	26	主な取り組み(1212)④	今後認知症が増えることは必須なので、市長の申立てによる成年後見制度なども含め、権利擁護の充実は欠かせないと思うので、そういう項目をぜひ立てていただきたい。	●基本計画に反映	・権利擁護に関する取り組みは、地域包括支援センターや権利擁護センターで対応しており、高齢者等の増加を踏まえ、センターの機能強化が求められることから、主な取り組み(1212)④に「相談体制の充実」を追加しました。
14	懇話会	121	高齢者福祉の充実	26	主な取り組み(1213)①	高齢者の生きがいづくりやふれあいいきいきサロンに関連して、ある企業が脳トレを兼ねた内職を取り入れ、高齢者が少しでも収入が得られるような取り組みを行っている。行政では難しいかもしれないが、理想的な活動である。	○今後の事業等で対応を検討	・国の補助金や介護保険料により介護予防事業を実施していることから、高齢者が収入を得ることは制度上、困難ですが、現在、高齢者の健康維持の推進や生きがいづくりのため様々な取り組みを進めており、ご意見の具体的な内容については、今後の事業の参考にいたします。
15	懇話会	121	高齢者福祉の充実	26	指標②	指標②「認知症サポーター養成講座受講者数」については、人数だけではなく、活動の実態がわかるような指標があればよい。	○基本計画に反映しない	・認知症サポーターの数は増加していますが、まだまだ十分とはいえず、当面は認知症サポーター養成講座の受講を通じて、認知症の理解促進や周知・啓発に努める予定であるため、「認知症サポーター養成講座受講者数」を指標として設定しています。
16	懇話会	121	高齢者福祉の充実	26	指標④	ふれあいいきいきサロンは、内容が脳トレと運動だけなので、参加人数が減ってきている。また、代表者の負担が大きく、会員も出にくい。また、指標④の「ふれあいいきいきサロン利用人数」の目標値を達成するのはあまりにも難しいのではないかな。	○基本計画に反映しない	・平成29年度に介護予防を重視した内容に見直しされましたが、サロン数は現在のところ、着実に増加していることから、この数値を目標に地域住民の相互扶助体制の強化と介護予防に取り組みます。
17	懇話会	122	障がい者福祉の充実	27	主な取り組み(1221)①	「合理的配慮」という表現は、障害者差別解消法のキーワードだが、何らかの説明がなければ、一般市民が読んだときに違和感があるのではないかな。例えば、「障がいのある人が尊厳をもって地域生活を送れるための合理的配慮」等の表現にしてはどうか。	●基本計画に反映	・主な取り組み(1221)①を「障がいのある人が尊厳をもって安心して暮らせるための合理的配慮」に変更しました。
18	懇話会	123	地域福祉の促進	28	指標①	指標①「ボランティアの個人登録者数」については、人数だけではなく、活動の実態がわかるような指標があればよい。	○基本計画に反映しない	・ボランティアは、ボランティアセンターに活動報告の提出義務がないことから、その活動実態の把握が困難であるため、登録者数を指標として設定しています。
19	懇話会	132	社会保障制度の充実	31	主な取り組み(1321)①	生活保護から脱却(自立)した世帯へのフォローアップも忘れないような体制にしていきたい。	○今後の事業等で対応を検討	・生活保護を廃止する際に、困ったときには再度相談いただくよう説明するほか、担当の民生委員にも廃止となったことを連絡し、自立生活を見守る体制を確保しています。
20	懇話会	132	社会保障制度の充実	31	主な取り組み(1322)③	以前、民生費のウェイト拡大を背景とした、重複受診や頻回受診に関する指導の実績があったと思う。それらも含めて、適切な指標を検討していただきたい。	○基本計画に反映しない	・重複受診や頻回受診は、受診回数や頻度だけでは指導の必要性が判断できないため、病気の症状や内容をレセプトで確認し、指導が必要と思われる対象者に対して最初に文書で指導したのち、必要に応じ、電話や訪問で保健指導を行い、個別のケースにあわせて、県や医療機関とも連携しながら継続したアフターフォローを行うなど、きめ細かな対応をしています。なお、医療費の適正化や市民の経済負担の緩和の状況を示す指標としては、「国民健康保険加入者のジェネリック医薬品の使用割合」を設定しています。

■懇話会意見等の後期基本計画等への反映状況【安全・安心分野】

No.	意見 区分	後期基本計画(案)該当箇所				ご意見要旨	対応結果	後期基本計画等への反映状況
		施策コード	施策名	案ページ	該当箇所			
1	総務理財 委員	政策 21	政策「災害等に強いまちをつくる」	34	(政策)	政策「災害等に強いまちをつくる」には、3つの施策が挙げられているが、原子力防災についても、少なくとも受け入れ計画ができたという段階なので、1つは施策の中に加える必要があるのではないかな。	○基本計画に反映しない	・原子力災害を含め、自然災害や武力攻撃など、あらゆる危機事象を想定して「防災対策等の推進」、「災害発生時における体制の整備」、「地域防災力の向上」の3つの施策を設けています。
2	総務理財 委員	政策 21	政策「災害等に強いまちをつくる」	34	(政策)	全体的に、島しょ部のことを特化して書き出しているところがあり、島しょ部の方も安心だなと思うが、島しょ部は災害にちょっと弱いのではないかなという部分があるので、この政策の中でも文言を入れたり、特化したり、何か考えていただきたい。	○基本計画に反映しない	・防災対策については、島しょ部を含め、山間部や沿岸部などの地域特性を踏まえた上で、市内全域での取り組みを掲げています。今後とも、情報伝達体制や消防・救急・救助体制の充実など、具体的な取り組みや事業を進める中で、島しょ部の住民の安心が図られるよう取り組んでいきます。
3	懇話会	211	防災対策等の推進	36	指標①	今後、応急給水栓を整備していくのであれば、整備率を指標に設定してもよいのではないかな。	●基本計画に反映	・指標に「応急給水栓の整備率」を追加しました。 上水道給水区域内の指定避難所となる小中学校のうち、応急給水栓の整備が完了した箇所の割合であり、災害時における応急給水施設整備の進捗度を示す指標として設定しています。
4	プロジェクト チーム	212	災害発生時における体制の整備	37	指標①		●基本計画に反映	・素案で「検討中」としていましたが、指標に「市主催の防災訓練への参加者数」を追加しました。 市が主催する防災訓練への参加者数であり、災害発生時の体制づくりに関する取り組みの充実度を示す指標として設定しています。
5	懇話会	212 213	災害発生時における体制の整備 地域防災力の向上	37,38	全体	発災時の体制については細かく書かれているが、その後の動き方については記述が薄い。ボランティアや支援物資の受入体制、避難生活での情報共有方法等、発災後の生活再建に向けた取り組みが書かれているとよい。	○今後の事業等で対応を検討	・災害に強いまちをつくるためには、日頃から十分に備えることで、被害の軽減を図ることが重要であることから、総合計画には発災時に備えた平常時の取り組みを掲げています。発災後の具体的、段階的な取り組み、体制等については、地域防災計画等の個別計画や具体的な事業で対応することとしていますので、ご意見は、主な取り組み(2111)①により、研修や訓練などを踏まえた個別計画等の見直しを行う際の参考にいたします。
6	懇話会	213	地域防災力の向上	38	主な取り組み	例えば、要配慮者の情報を地域で把握してもらう仕組みにするなど、災害や復興に対する住民や地域、企業の役割も盛り込んでいけるとよい。	○今後の事業等で対応を検討	・災害時の住民や地域、企業の具体的な役割については、地域防災計画等の個別計画に盛り込んでいます。なお、要配慮者の情報については、一定の基準を満たす地域の自主防災組織等に「避難行動要支援者名簿」を提供しています。
7	懇話会	213	地域防災力の向上	38	主な取り組み (2131)③	企業によるBCP策定はハードルが高く、またマネジメントにもコストがかかるなどの課題がある。そうした中、大学生防災士を育成し、地元企業への就職を図ることは、企業BCPのマネジメントにも資するため、引き続き重点的に取り組んでもらいたい。さらに、できれば企業がBCPを作成してマネジメントするための支援を行政にお願いしたい。	●基本計画に反映 ○今後の事業等で対応を検討 (企業BCPの作成支援について)	・大学生防災士を養成し、地元企業への就職につなげることは、地方創生の観点からも重要であることから、引き続き事業等で取り組んでいきます。 ・企業防災力の向上にあたっては、まず災害時の初動体制等をしっかりと整備していただくことに注力しています。企業BCPの策定支援については、国や県などの関係機関と連携する中で、BCPの周知や普及・啓発活動を進めていきたいと考えています。
8	総務理財 委員	213	地域防災力の向上	38	主な取り組み (2132)	女性参画の視点が抜けていると思うので、女性防災リーダーの養成というような視点を付け加えていただきたい。	●基本計画に反映	・地域防災力の向上のためには、子育て世代をはじめとする女性の参画が重要であることから、主な取り組み(2131)①に「女性防災リーダーの育成」を追加しました。
9	懇話会	213	地域防災力の向上	38	主な取り組み (2132)①	自主防災の充実・強化について、子育て世代は子どもを守るという意識や使命感が非常に強いので、興味や意識を刺激するような意識啓発をすれば、地域防災の担い手になり得るのではないかな。	●基本計画に反映	・市民の防火・防災意識の向上にあたっては、子育て世代や高齢者など、世代に応じた意識啓発が効果的であることから、主な取り組み(2132)①に「幅広い世代の」を追加しました。
10	懇話会	213	地域防災力の向上	38	主な取り組み (2132)①②	指標②に「自主防災組織による防災訓練への参加者数」が挙げられているが、目標値が松山市民全体の人数からしても少ないと思う。各組織で訓練参加の呼びかけをするにも、手法に限られており難しいので、今後の課題として、市民への伝え方を考える必要があるのではないかな。また、備蓄に関して、市民一人ひとりと、1家庭単位で備蓄に取り組むような意識啓発をお願いしたい。	○今後の事業等で対応を検討	・防災訓練に限らず、市民に防災に関する情報を周知することは重要であるため、主な取り組み(2132)①により防火・防災意識の向上を図るとともに、消防団や女性防火クラブ、学校や企業など地域の関係団体からの訓練参加を促せるよう、引き続き効果的な周知方法について検討します。また、備蓄に関しては、市内に全戸配布している「まつやま防災マップ」に家庭内での備蓄について記載しているほか、イベント等でも啓発しているところであり、引き続きご意見も踏まえてより効果的な意識啓発に取り組んでいきます。

No.	意見 区分	後期基本計画(案)該当箇所				ご意見要旨	対応結果	後期基本計画等への反映状況
		施策コード	施策名	案ページ	該当箇所			
11	懇話会	222	生活安全対策の 推進	42	主な取り組み (2221)①	企業に対するサイバー犯罪の対策は、市の役割ではないかもしれないが、啓発活動など、何らかの取り組みを要望する。	○今後の事業等で対応を検討	・本市の就労・創業・経営のワンストップ支援窓口である「未・来Jobまつやま」で、企業向けにサイバー犯罪対策セミナーを行っていますので、引き続き啓発に取り組んでいきます。
12	懇話会	222	生活安全対策の 推進	42	主な取り組み (2222)①	自転車利用者のマナーが悪いので、啓発活動もきちんと行ってもらいたい。	●基本計画に反映	・主な取り組み(2222)①に「交通ルール徹底や」を追加しました。
13	懇話会	222	生活安全対策の 推進	42	指標②	指標①「交通事故の発生件数」について、自転車に関わる事故を内数で示してはどうか。自転車にやさしいまちを目指した指標を入れておくと、つくろうとしているまちのイメージがより伝わりやすい。	●基本計画に反映	・指標に「自転車の交通事故の発生件数」を追加しました。 市内で発生する自転車の交通事故(人身事故)の発生件数であり、自転車の安全利用対策に関する取り組みの成果を示す指標として設定しています。

■ 懇話会意見等の後期基本計画等への反映状況【産業・交流分野】

No.	意見 区分	後期基本計画(案)該当箇所				ご意見要旨	対応結果	後期基本計画等への反映状況
		施策コード	施策名	案ページ	該当箇所			
1	懇話会	311	雇用・就労環境の整備	47	全体	・今後人口が減少する中で、人手不足への対応は経済界の喫緊の課題であるが、現状の表現ではトーンが弱いため、もっと前に突っ込んだ政策が必要である。現実的には人を増やすのは簡単にできないため、企業の生産性の向上や、IoTやAIを活用した効率化の徹底という文言も入れてほしい。 ・雇用環境についての議論は非常に大事だが、全て企業のコストになるものであるため、経営環境の厳しい中小企業では、雇用をやめたり、廃業したりしてしまう。計画の中でも、企業側に必要なこと、それに対して行政が支援できることをもう少し検討していただけるとありがたい。	●基本計画に反映	・人手不足が現在の課題であることを明確にするため、主な取り組み(3112)①を「人手不足に悩む企業の人手確保」に変更しました。 ・これに伴い、施策の方向性(2)を「社会問題化している人手不足、若年者の非正規雇用や早期離職について」に変更しました。 ・主な取り組み(3126)①を、企業の生産性の向上や効率化、コスト削減という視点から、「業務効率化などによる経営改善の支援を行う」に変更しました。
2	懇話会	311	雇用・就労環境の整備	47	主な取り組み(3112)①	就職に際しての労働環境に対する学生の不安を払拭するため、企業のプラスの情報を市から提供してはどうか。	○今後の事業等で対応を検討	・情報提供は、関係団体から配布される広報物を掲示するなど、既に実施していますが、より効果的な方法を検討していきます。
3	懇話会	311	雇用・就労環境の整備	47	主な取り組み(3112)①	学生向けの様々な就職説明会があるが、そこに行政が関わっていると、信用でき、安心して参加することができた。松山市が安心だというお墨付きを与えた企業を集めてもらえるものがあれば、安心して企業を選んだり、知らない企業にも積極的に応募できる。	○今後の事業等で対応を検討	・市が実施する就職説明会では、『『えひめ子育て応援企業』『若者応援宣言企業』などの認証を取得済である』『働きやすい環境を整備している』などの企業が多く参加しています。引き続き市内の魅力的な企業と求職者のマッチングに努めていきたいと考えています。 ・また、「お墨付き」についてのご提案は、認証制度と同様のものと捉えており、他の公的団体の制度も踏まえ、今後の事業実施の中で参考にいたします。
4	懇話会	311	雇用・就労環境の整備	47	主な取り組み(3112)②	女性の就労に関して、就職、就労継続と同時に、出産、育児等で離職した人の再就職に関することがもう少し明確に出るとよい。	○今後の事業等で対応を検討	・女性の再就職について、結婚、出産、育児などで離職し再就職に不安を抱えている女性の労働参加や掘り起しなどを含め、今後の事業実施の中で検討していきます。
5	懇話会	311	雇用・就労環境の整備	47	主な取り組み(3112)②	退職後のシニア世代の求人は、軽作業や補助的作業が多いが、専門性の高いシニアの方も非常にたくさんいると思うので、専門性やスキルが生かせるような就労支援についても考えていただきたい。	○今後の事業等で対応を検討	・主な取り組み(3112)②の「その能力を十分に発揮し」という表現に含まれていることから、今後の事業実施の中で検討していきます。
6	総務理財委員	311	雇用・就労環境の整備	47	主な取り組み(3112)②	素案3ページの主な取り組み(1113)と7ページの主な取り組み(1213)を踏まえると、女性の就労問題は、高齢者の就労とは質的に異なるのだから、「若年者の安定した社会生活が可能となるよう正規雇用を促進するほか」とあるが、ここは「若年者や女性の安定した社会生活が」というふうに書いて、後の「女性や高齢者がその能力を」の「女性や」を削除した方がよいと思う。	○基本計画に反映しない	・主な取り組み(3112)②では、安定した社会生活を送れるよう女性も含む「若年者」の正規雇用の促進に取り組むこととしています。また、「女性や高齢者」の表記については、結婚、出産などにより離職した女性が再就職する場合や、定年退職した高齢者がそれまでの経験を生かし再就職する場合など、女性、高齢者それぞれに対応した支援に取り組んでいることから、現在の記載としています。
7	懇話会	311	雇用・就労環境の整備	47	主な取り組み(3112)③	「早期離職を防止するための職業に関する知識の習得」は言葉としては分かるが、具体的にどのような知識を得ればよいのか、読んだ人にわかるような表現にできればよい。	○基本計画に反映しない	・業務内容や個人の状況により必要となる知識が異なることから、具体的な表現は記載していませんが、未・来Jobまつやまで実施する各種セミナーや、関係団体の広報物による知識習得を進め、早期離職の防止に取り組みます。
8	プロジェクトチーム	311	雇用・就労環境の整備	47	主な取り組み(3112)③		●基本計画に反映	・早期離職の防止だけでなく、地元への就職という意識を持ってもらうことも目的とするため、主な取り組み(3112)③に「地元産業を支える人手の確保・人材育成や」を追加しました。
9	懇話会	311	雇用・就労環境の整備	47	主な取り組み(3113)①	転職をはじめ、出産後の再就職・復職など、働き方や自分のライフスタイルを選択できる社会の環境づくりに取り組む必要があり、施策の中に「社会環境を整えていく」という表現を入れていただきたい。	○今後の事業等で対応を検討	・主な取り組み(3113)①で、まずは個々の職場の環境づくりに取り組む必要があると考えていますが、将来的には社会全体の環境改善につながるよう、そうした視点も持って取り組んでいきたいと考えています。
10	懇話会	311	雇用・就労環境の整備	47	主な取り組み(3113)①	ワーク・ライフ・バランスや働きやすい環境づくりに取り組む企業等の認定や、表彰制度を設けてはどうか。	○今後の事業等で対応を検討	・ご意見については、他の公的団体の制度も踏まえ、今後の事業実施の中で参考にいたします。
11	プロジェクトチーム	312	事業所立地と雇用創出の推進	50	主な取り組み(3125)①		●基本計画に反映	・企業の事業拡大の推進にあたっては、国・県の施策や計画との連動だけでなく、様々な機関と連携していく必要があることから、主な取り組み(3125)①に「関係機関との連携を図り」を追加しました。

No.	意見 区分	後期基本計画(案)該当箇所				ご意見要旨	対応結果	後期基本計画等への反映状況
		施策コード	施策名	案ページ	該当箇所			
12	懇話会	312	事業所立地と雇用創出の推進	50	主な取り組み(3125)② 指標④	台北が友好交流都市であるため、海外への販路拡大の対象を台湾としているのは理解できるが、もっと経済規模が大きいところを対象にするのが当然ではないか。 台湾を入れるのであれば、もっと積極的・具体的なことを記載すればいいと思う。	●基本計画に反映	・台湾は、愛媛県内企業の輸出相手国として第2位(愛媛県国際取引企業リスト2017)であり、前年度よりも取引企業数は増加しています。今後も、友好交流都市である台北市を対象に、食品製造業を中心とした商談会の機会を作り、中小企業の販路拡大を支援していきたいと考えているため、台湾としています。 ・そこで、台湾との経済交流に主体的に取り組んでいることを明確にするとともに、より実質的な成果を求めるため、指標④を「台湾企業との商談件数」に変更しました。本市の企業が台湾企業と商談した件数であり、市内企業の海外(台湾)における商談状況を示す指標として設定しています。
13	懇話会	312	事業所立地と雇用創出の推進	50	指標	企業の課題として後継者難があるが、事業承継は国を挙げて対応しなくてはならない課題であるため、できれば計画の中に何らかのKPIを設定していただきたい。	○基本計画に反映しない	・事業承継は中小企業振興にとって重要な課題であるため、本市では今年度から支援を行っています。今後、より効果的な事業内容とするため、内容の検討や実態の把握に取り組んでいます。
14	懇話会	313	農林水産業の活性化	51	主な取り組み(3131)①	国が7、8年前から提唱している「6次産業化」を具体的に支援できるような枠組みをつくってもらいたいと考えており、「6次産業化」や「儲かる農業」というキーワードを明記していただきたい。	●基本計画に反映	・「6次産業化」は、「高付加価値化」に含まれているものとしていましたが、主な取り組み(3131)①を「產品の高品質化や高付加価値化、6次産業化支援のほか、有害鳥獣対策にも取り組む」に変更しました。
15	懇話会	313	農林水産業の活性化	51	主な取り組み(3131)①	市には、地域の産物を製品化し、どんどん海外に売るための支援や、コーディネーター役を期待しているため、農商工連携や6次産業化によって地域を活性化するという内容を入れていただきたい。	●基本計画に反映	
16	懇話会	313	農林水産業の活性化	51	主な取り組み(3131)②	新規就農者は低収入であることが多く、補助金が減るのを機に離農するケースが多い。指標には新規就農者数の指標があるが、その後の仕事の状況を把握するなど、就農後のことを追いかけてもらえれば、後継者対策として現実味がある。	○基本計画に反映しない	・本市が支援した新規就農者の定着率は、補助金終了者も含めて97%であり、離農する人は極めて少ない状況です。また、補助金終了後の離農者もこれまでおらず、フォローアップが十分に機能していると考えています。
17	懇話会	321	選ばれる都市づくり	54	主な取り組み(3211)①	文学のまちとして打ち出している割には、観光客はあまり文学を感じていないのではないか。主な取り組み(1)①の「市民参加型イベントを市内各地で実施することで、まち全体の回遊性を高め」を、例えば、「地域資源の見える化を図ることでまち全体の回遊性を高め」にするなど、表現を検討していただきたい。	●基本計画に反映	・主な取り組み(3211)①について、「地域資源の見える化」に現在取り組んでいることを明確にするため、「地域資源の見える化を進める」を追加しました。
18	懇話会	321	選ばれる都市づくり	54	主な取り組み(3211)①	市民参加型のイベントは各地で行われているが、その回遊性を高めるための仕掛けがない。その仕掛けをつくるためには、イベントの担い手とは別に、コーディネートできる組織が必要である。どのような組織が担うかを含めて考えていただきたい。	○今後の事業等で対応を検討	・市民主体のまちづくりに対して支援を行っているフィールドミュージアム活動支援事業の中で、回遊性を高めるためのコーディネートができる組織について検討していきます。
19	懇話会	321	選ばれる都市づくり	54	指標	主な取り組みを「プロスポーツの推進」から「スポーツによる地域活性化の推進」に変更するなら、プロスポーツや愛媛マラソン等のボランティアに参加する人も多いため、観客数だけではなく、様々な形でスポーツを応援していることをイメージできる指標(ボランティア参加者数など)があるとよい。	○基本計画に反映しない	・市が主催する「愛媛マラソン」や「トライアスロン中島大会」等でのボランティア参加者数は把握しているものの、その他のボランティア参加者数は把握が困難であることから指標は設定いたしません、引き続きボランティアの活動支援などに取り組んでいきます。
20	懇話会	322	観光産業の振興	56	主な取り組み(3221)③ (3223)①	外国の友達に「飛鳥乃湯泉」を紹介しようとしたが、英語サイトがなかった。トップページからわかりやすく英語サイトを閲覧できるようにしたほうがよい。	○今後の事業等で対応を検討	・現在、公式観光WEBサイト内に、多言語対応(英語・韓国語・簡体字・繁体字)した飛鳥乃湯泉の紹介ページを作成しています。後は、内容の充実だけでなく、多くの人に見てもらえるよう周知に取り組んでいきます。
21	懇話会	322	観光産業の振興	56	主な取り組み(3222)③	レストランの多言語対応メニューについて、市がモデルを作ってはどうか。	○今後の事業等で対応を検討	・企業との連携事業の一環として、市内飲食店を対象としたインバウンドセミナーを開催し、多言語対応メニューの作成方法について講演を行いました。今後、より効果的な方法について検討していきます。
22	プロジェクトチーム	322	観光産業の振興	57	指標③		●基本計画に反映	・素案では「道後地区の宿泊者数」としていましたが、観光客推定数に対してどれだけの人が宿泊し、経済効果をもたらしているかを把握する必要があることから「市内宿泊者数」に変更しました。市内に宿泊した観光客数であり、本市の宿泊の魅力度を示す指標として設定しています。
23	懇話会	331	良好な交通環境の整備	59	主な取り組み(3311)②	自転車に優しいまちを目指しているなら、自転車対策に関する記述を充実させると、市が目指す交通環境が強調されているのではないか。また、整備の仕方など、どのように自転車空間を作っていくかの方針の検討がもう少し必要ではないか。	●基本計画に反映 ○基本計画に反映しない(自転車空間整備の方針について)	・主な取り組み(3311)②を「駐輪場の確保や放置禁止区域の拡大による放置自転車対策を強化するとともに、自転車の正しい走行ルールを啓発する」に変更しました。 ・自転車空間の整備は、個別の路線ごとに整備の可否を含めて方針を検討し、自転車道を整備していますので、市域全体での整備方針の記載は困難であると考えています。なお、自転車側の走行ルールの啓発だけでなく、ドライバーに対しても自転車に配慮した運転をするよう啓発をしています。
24	懇話会	331	良好な交通環境の整備	59	主な取り組み(3312)①	免許証の大量返上が想定される中で、免許証を返上した後の移動支援をどうするかを考えないといけない。公共交通機関だけではなく、市民の共助・互助など、いろんな仕組みが想定されるので、もう少し充実されるとよい。	●基本計画に反映	・主な取り組み(3312)①に「市民の共助・互助による」を追加しました。

■懇話会意見等の後期基本計画等への反映状況【教育・文化分野】

No.	意見 区分	後期基本計画(案)該当箇所				ご意見要旨	対応結果	後期基本計画等への反映状況
		施策コード	施策名	案ページ	該当箇所			
1	総務理財 委員	411	知・徳・体の調和 のとれた教育の推 進	62	施策の方向性 (2)	「郷土を誇りに思う心」は非常に大事だと思うが、英語教育が始まろうとしている時代なので、国際性を養うという視点をこの中に加えるべきだと思う。	●基本計画に反映	・主な取り組み(4111)②に「外国語指導助手(ALT)等を活用した英語教育をと おして、国際社会に通用する人材育成に取り組みます。」を追加しました。 ・なお、国際性を養うという視点は、施策の方向性(1)の「『生きる力』を育む学校 教育を推進します。」に含まれていますので、その主な取り組みに具体的内容 を追加しました。
2	懇話会	411	知・徳・体の調和 のとれた教育の推 進	62	主な取り組み (4111)②	平成30年度から「特別の教科 道徳」が始まるので、主な取り組み (1)②に「『特別の教科 道徳』の推進を基盤として」という文言を入 れていただきたい。	○基本計画に反映しない	・「道徳教育」は「特別の教科 道徳」を要として、各教科等により教育活動全体 を通じて行われるものと考えており、今後も引き続き、子どもたちの豊かな心の 育成に取り組んでいきます。
3	懇話会	411	知・徳・体の調和 のとれた教育の推 進	62	主な取り組み (4111)④	キャリア教育、情報教育、食育、いじめ問題などの多用な教育の推 進には学校・大学も関わるため、主な取り組み(1)④の「経済団体な ど」という表現は、「関係機関との連携を図りながら」としたほうがよ い。	●基本計画に反映	・主な取り組み(4111)④に「大学」を追加しました。
4	懇話会	411	知・徳・体の調和 のとれた教育の推 進	63	主な取り組み (4112)①	主な取り組み(2)①について、地元との関わりが薄くなるのは高校 生、大学生からで、そのような人たちが地元のことについて学ぶ機 会の創出が今後の課題になる。また、ふるさと松山学についても、 過去のことだけではなく、現在の松山を勉強するなど、現在課題に なっていることを解決していくという動きが書いてあるとよい。	○今後の事業等で対応を検討	・主な取り組み(3214)②の「地域の魅力を知る機会やまちづくりを考える機会の 充実など」に基づき、市内の高校生に松山暮らしの魅力を紹介したパンフレット を配布し地元への理解・愛着を深めてもらう取り組みや、愛媛大学COC事業と 連携した地域課題を把握する取り組み等を実施しており、引き続き地元を学ぶ 機会の創出に取り組みます。 ・「ふるさと松山学」は、松山ゆかりの先人や文化に学び、ふるさとへの愛着や 誇りを醸成し、考える力や言葉の力、将来に向かってたくましく生きる力を育む ことをねらいとする小中学生を対象とした学習用の教材です。現在、公民館や 市立図書館には「ふるさと松山学」を配置していますが、高校生や大学生等に ついては、書籍を気軽に手に取れる機会の更なる創出を検討するなど、ご意見 の具体的な内容は、今後の事業実施の中で参考にいたします。
5	懇話会	411	知・徳・体の調和 のとれた教育の推 進	63	主な取り組み (4112)①	主な取り組み(2)「特色ある学校づくり」で、ふるさとをよく知ろう、理 解しよう、愛着を持とうというような大事な項目があげられているが、 そういうナショナルな視点と同時にインターナショナルな視点が必要 だと思う。グローバルな人材の育成に関する記述がないため、ど こかに世界に通用するような人材育成に関することが出てくれば、 ふるさとを愛し、理解し、同時に世界に目を向けるというような形に なっているのではないかな。	●基本計画に反映	・主な取り組み(4111)②に「外国語指導助手(ALT)等を活用した英語教育をと おして、国際社会に通用する人材育成に取り組みます。」を追加しました。
6	懇話会	411	知・徳・体の調和 のとれた教育の推 進	63	主な取り組み (4113)	主な取り組み(3)について、国の施策で、教員の負担軽減を目的と した「チーム学校」の取り組みが始まるため、文言として入れていた だきたい。	●基本計画に反映	・平成29年8月に文部科学省から、「チームとしての学校」の実現に向けた「サ ポートするスタッフ」や「部活動指導員」などの専門スタッフの配置促進等を盛り 込んだ、「学校における働き方改革に係る緊急提言」が出されたことから、教職員 の働き方を見直すため、主な取り組み4115②に「働き方を見直すとともに」を 追加しました。
7	懇話会	411	知・徳・体の調和 のとれた教育の推 進	63	主な取り組み (4113)④	学校の教職員が業務が多く疲弊していることが全国的に問題に なっている中、教職員の事務負担を軽減するための教育用コン ピュータの整備についてはよいと思うが、同時に、業務アシスタント 的な、人的支援の取り組みがあれば、その記述があるとよいと思う。	●基本計画に反映	・これに伴い、施策の方向性(5)を「教職員の資質向上のため研修の充実を図る とともに、教職員の心身の健康を守るため働き方の見直しや相談・支援体制の 充実に取り組みます。」に変更しました。
8	懇話会	411	知・徳・体の調和 のとれた教育の推 進	63	主な取り組み (4114)	「(4)特別支援教育の充実」に、いわゆる「発達障がい児」の対策に ついての言及がないのは問題。今や1クラスに複数名いると言われて て、文部科学省からもその対応について指導があると聞いている。 学校生活支援員のみ対応では十分ではなく(医学)専門医もしくは 専門機関との連携が不可欠。一項目として取り上げるべきと思 う。	●基本計画に反映	・主な取り組み(4114)②を「発達障がいをはじめとした特別な支援が必要とされ る子どもの学習意欲や学習成果の向上を図るため、適切な就学相談のほか、 学校生活支援員の効果的な活用や個別の教育支援計画等による支援の在り 方の共有、専門機関等との連携の充実などにより、一人ひとりの教育的ニーズ に応じた学習環境の整備を推進します。」に変更し、発達障がい児などへの取 り組みであることを明確化するとともに、専門機関との連携等について盛り込み ました。
9	懇話会	411	知・徳・体の調和 のとれた教育の推 進	64	指標①	指標①「家庭学習時間が確保できている児童生徒の割合」につい て、学校教育はまず学校で行われる指導で目標を達成すべきで、 家庭学習は日本独特の悪しきシステムと考えている。それが指標と して①番に書かれているのは非常に違和感を覚える。むしろ、学校 が楽しい、学習が面白い等の子どもたちのアンケート数を指標にあ げて欲しい。	○基本計画に反映しない	・全国学力・学習状況調査の結果分析から、学力向上のためには家庭学習の 時間の確保に取り組むことが、子どもの学習意欲の向上や、学習したことの定 着や習熟のため重要であることが明らかになっています(児童生徒質問紙での 選択肢別平均正答率が家庭での学習時間の長さに応じて高くなっています)。 このことから、児童生徒の学力向上を図る上で重要な家庭における学習習慣の 定着度を示す指標として設定しています。学校生活の楽しさや、学習の面白さ 等については、一律のアンケート調査ではなく、各学校や児童生徒の実態に 応じて対応すべきと考えています。

No.	意見 区分	後期基本計画(案)該当箇所				ご意見要旨	対応結果	後期基本計画等への反映状況
		施策コード	施策名	案ページ	該当箇所			
10	懇話会	412	青少年の健全育成	65	主な取り組み(4121)②	主な取り組み(1)②については、「まつやま子ども育成会議」もいろいろな会議を横断的に調整し、市長に提言するという役割を担っているので、名称を追加していただきたい。	●基本計画に反映	・主な取り組み(4121)②に「まつやま子ども育成会議」を追加しました。
11	懇話会	412	青少年の健全育成	65	主な取り組み(4121)③	相談に訪れる子どもにはカウンセラーが対応できるが、訪れない子どももたくさんいると思われ、そういった子どもたちのほうが問題を抱えていることも考えられるため、ぜひスクールソーシャルワーカーの配置を再検討していただきたい。	○今後の事業等で対応を検討	・現在、福祉部門の子ども総合相談センター事務所と教育部門の教育支援センター事務所、学校との連携・協力により、教育と福祉を一体化した相談・支援を組織的に行っていることから、学校への配置は予定していませんが、ご意見については今後の参考にいたします。
12	懇話会	421	生涯学習の推進	67	めざす姿	めざす姿に「お年寄り」という言葉を使っているが、他と同様「高齢者」で統一してはどうか。	●基本計画に反映	・めざす姿を「子どもから高齢者まで」に変更しました。
13	懇話会	421	生涯学習の推進	67	主な取り組み(4211)①	生涯学習の中身やその応援も含めて、地元にある企業などが生涯学習に関わっていくような流れが表現されるとよい。	●基本計画に反映	・主な取り組み(4211)①に「地域の団体や企業等と連携し」を追加しました。
14	懇話会	422	地域スポーツの活性化	68	めざす姿 指標	「誰もが身近なスポーツ施設で気軽にスポーツ活動に参加できる」の「誰もが」の中には、もちろん障がい者も含まれている。具体的に障がい者という文言を入れていただき、指標についても、何か障がい者のためのいい指標があれば考えて追加していただきたい。	○基本計画に反映しない	・「誰もが」には、障がい者はもちろん、子どもから高齢者まで全ての方々を包含していますので、変更はいたしません。 ・指標については、めざす姿に「誰もが身近なスポーツ施設などで気軽にスポーツ活動に親しみ」と記載していることから、引き続き、障がい者を含めた市スポーツ施設の利用者数を指標として設定いたします。
15	懇話会	422	地域スポーツの活性化	68	めざす姿	めざす姿には、スポーツの3つの視点である「する」「見る」「育てる(支える)」のうち、「見る」という観点がないので、見る楽しさについても、「めざす姿」や「施策の方向性」に入れていただきたい。難しいということであれば、「スポーツ活動に参加」のところを「スポーツを楽しむ」や「スポーツに親しむ」として、「する、見る、支える」を括弧書で入れるという表記の仕方もあると思う。	●基本計画に反映	・「する、見る、支える」の視点を盛り込むため、めざす姿を「誰もが身近なスポーツ施設などで気軽にスポーツに親しみ、地域のスポーツ指導者や審判員の育成、ボランティア活動が進んでいます。」に変更しました。なお、「ボランティア活動」については、No.17の修正内容を反映しています。
16	懇話会	422	地域スポーツの活性化	68	主な取り組み(4221)①	主な取り組み(1)「地域スポーツ活動の推進」は、公的な施設を使ってスポーツ活動を推進するというスタンスに見えるが、最近はジョギング、ウォーキング、サイクリングなど、個人で好きなときにスポーツを楽しむ人が増えているので、「スポーツへの多様なかかわり方」や、「ライフステージに応じた」という言葉が入るといいのではないか。	●基本計画に反映	・「スポーツへの多様なかかわり方」の視点を盛り込むため、めざす姿を「誰もが身近なスポーツ施設などで」に変更しました。 ・主な取り組み(4221)①を「スポーツ大会などを行うほか、積極的な情報発信により、ライフステージに応じた市民の健康増進や体力の向上に寄与する地域スポーツ活動の活性化を図ります。」に変更しました。
17	懇話会	422	地域スポーツの活性化	68	主な取り組み(4222)	大規模スポーツイベントを支える「スポーツボランティアの育成、支援」に取り組んでほしい。愛媛国体でも多くのボランティアが活躍している。また、松山では愛媛マラソンや中島トライアスロンなど既に多くのスポーツボランティアが活躍している実績もあるので、ぜひ「支える」という視点のなかに「スポーツボランティアの育成、支援」を入れていただければと思う。	●基本計画に反映	・主な取り組み4222①を「スポーツ普及や競技力向上のための指導者や審判員を育成するとともに、スポーツを支えるボランティアの活動支援などを行います。」に変更しました。 ・これに伴い、「めざす姿」に「ボランティア活動」を追加しました。
18	懇話会	423	国際化の推進	69	主な取り組み(4231)①	中学生の海外派遣は、行くことが目的ではなく、帰ってきた後どのように子どもたちが活動するかをケアする必要がある。そういう子どもたちが活躍する居場所や役割を発揮するための仕組みがあると、成果がもっと上がるのではないか。海外派遣経験者のネットワーク化やそういった組織による支援などを表現できると良い。	○今後の事業等で対応を検討	・海外派遣された子どもたちが活躍する場所や役割を発揮するための仕組み等が人材育成のために重要と考えますので、ご意見の具体的な内容については、今後の事業実施の中で参考にいたします。
19	総務理財 委員	431	人権と平和意識 の醸成	71	主な取り組み(4311)②	人権啓発施策に関する基本方針に掲げる14項目が書いているが、ヘイトスピーチの法律ができたので、そういうヘイトスピーチのことも項目に加えるべきではないか。	○基本計画に反映しない	・主な取り組み(4311)②に「松山市人権啓発施策に関する基本方針(第2次改訂版)」に掲げる重要な人権課題を用語解説として追加しており、その中に「外国人」の項目を記載しています。 ・基本方針の該当箇所には、平成28年6月に施行された「本邦外出身者に対する不当な差別的言動の解消に向けた取組の推進に関する法律」(ヘイトスピーチ対策法)に基づき、地方公共団体が相談体制の整備や教育・啓発活動などの施策に取り組むことが求められていることを記載しています。 ・今後も基本方針に基づき、「外国人」の人権問題として、ヘイトスピーチ対策に取り組んでいきます。
20	懇話会	431	人権と平和意識 の醸成	71	指標③	毎年総合コミュニティセンターで開かれているのが「平和資料展」だと思うが、とても良いことだと考えている。指標として入場者数の変化を見る方が、語り部の数よりも良いのではと思うし、大街道で開くとか、場所の拡大工夫が必要と思う。	●基本計画に反映 ○今後の事業等で対応を検討(平和資料展の実施方法等について)	・指標③を「平和資料展の来場者数」に変更しました。 戦争の悲惨さや平和の大切さを伝えることを目的とした資料展示の来場者数であり、次世代に平和の尊さを認識してもらう機会の充実度を示す指標として設定しています。 ・実施方法等については、今後の事業実施の中で参考にいたします。

No.	意見 区分	後期基本計画(案)該当箇所				ご意見要旨	対応結果	後期基本計画等への反映状況
		施策コード	施策名	案ページ	該当箇所			
21	懇話会	441	文化遺産の継承	73	主な取り組み(4411)①②	主な取り組み(1)「文化財の保存・活用」では、活用の中身がかなり具体的に書かれているが、その程度の活用しかできないのかという印象を受けた。「など」とは書いているものの、総合計画レベルでここまで具体的に書くと、事業レベルになるとさらに絞られると思うので、単純に「利活用」と表現することはできないか。文化財保護法により、文化財の利用は厳しく制限されているが、まちづくりや地域経済の活性化等の観点から考えると、法律の範囲内でいろいろ挑戦している事例もあるので、可能性をきらないようにするためにも、もう少し広い意味の書き方にしたほうがよい。	●基本計画に反映	・主な取り組み(4411)①について、「イベントや見学会を通じて」を削除した上で、「できる限り広く利活用することで」に変更しました。 ・主な取り組み(4411)②について、「展示会や現地説明会、出前講座」を削除し、「公開・活用などをとおして」に変更しました。 ・また、本施策は文化財を適正に保存・継承し、市民の保護意識を高めていくことを主目的としており、まちづくりや地域経済の活性化等のため法律の範囲内で様々な挑戦を行うという視点は、基本目標3の施策321「選ばれる都市づくり」や施策322「観光産業の振興」で文化財を地域資源と捉え利活用するという整理にしています。
22	懇話会	442	文化芸術の振興と活用	74	全体	今回施策名から「継承」が削除されている。現実的には、文化振興を図るためには、継承していく人たちの育成が重要であるにもかかわらず、それが今回削除されているのは本末転倒ではないか。このままでは文化芸術、松山市の固有の文化芸能がすたれていくと思うので、注意して表現を入れていただきたい。	●基本計画に反映	・めざす姿を「先人たちから受け継いだ豊かな文化的土壌を継承・活用し」に変更しました。 ・主な取り組み(4421)を「文化芸術活動の継承・推進及び支援」に変更しました。
23	懇話会	442	文化芸術の振興と活用	74	主な取り組み(4421)①	文化庁には、地域遺産に関する補助金もあるが、愛媛県からの申請が少ない。そうした補助金を活用することで、団体の活動を促進できればよい。	○今後の事業等で対応を検討	・主な取り組み(4421)①に「文化団体への活動支援など」や「指定無形民俗文化財の保存伝承や後継者育成のため、引き続き保存団体などへの運営支援を行います。」と記載していることから、ご意見の具体的な内容については団体の活動を促進する際の参考にいたします。
24	懇話会	442	文化芸術の振興と活用	74	主な取り組み(4421)①	今いいものをどのように残していくか、後継者をどうやってつくっていくかという視点も重要であり、そのためには今文化的な活動をしている団体を支援しないと、なかなか市民が文化芸術に触れる機会は生まれてこない。いろんな人が文化芸術に触れる機会が増えることが必要だと思うので、支援の中身をもう少し書き込んでいけるといい。	○今後の事業等で対応を検討	・団体への支援は、主な取り組み(4421)①の「文化団体への活動支援など」や「指定無形民俗文化財の保存伝承や後継者育成のため、引き続き保存団体などへの運営支援を行います。」に基づき実施していますが、より多くの市民が文化芸術に触れる機会の増加につながる団体への支援の具体的内容については、今後の事業実施の中で検討いたします。

■ 懇話会意見等の後期基本計画等への反映状況【環境・都市分野】

No.	意見 区分	後期基本計画(案)該当箇所				ご意見要旨	対応結果	後期基本計画等への反映状況
		施策コード	施策名	案ページ	該当箇所			
1	懇話会	511	居住環境の整備	76	主な取り組み (5112)	松山市は空家が多いと予測される中で、住宅を供給促進していくという名称が言葉としてふさわしくないように感じる。内容についても優良な賃貸住宅を供給促進するという記載があるが、どちらかというと住宅の適切な供給、維持管理という内容だと思うので、書き方を工夫した方がいいと思った。	●基本計画に反映	・主な取り組み(5112)を「住宅の適切な供給と管理」に変更しました。
2	懇話会	511	居住環境の整備	76	主な取り組み (5112)②	松山市全体として非常に環境の悪い無人の家屋があるのであれば、そういうことも居住環境の悪化につながるので、空家対策を追加してほしい。	●基本計画に反映	・主な取り組み(5112)②を「住居の長寿命化やバリアフリー化などの住宅リフォームへの支援を行うとともに、適切な維持管理がされていない空家への対応や中古住宅等の有効活用を図ります。」に変更しました。 ・これに伴い、施策の方向性(2)を「優良な賃貸住宅の供給促進や住居の長寿命化等の支援、空家への対策を進めます。」に変更しました。
3	懇話会	511	居住環境の整備	76	主な取り組み (5112)②	所得があまり高くない子育て世帯の方に地域の優良な賃貸住宅を支援いただけたらと思う。	○今後の事業等で対応を検討	・新たな住宅セーフティネット制度の中で子育て世帯をはじめとした住宅確保要配慮者への情報提供を進めていくこととしており、ご意見の具体的内容は、今後の事業等の参考にいたします。
4	懇話会	511	居住環境の整備	76	主な取り組み (5113)①	公衆無線LANの整備について新しく追加しているが、エリアのカバー率を指標にできないか。市街化区域、あるいは立地適正化計画の居住誘導区域や都市機能誘導区域を母数にして、公衆のフリーWi-Fiのエリアがどれだけ整備されているかがわかる指標があったらいいと思う。	○基本計画に反映しない	・公衆無線LAN整備に関しては、愛媛県が主体となり、県内市町、民間通信事業者等で構成する「愛媛県公衆無線LAN推進協議会」の「えひめFreeWi-Fiプロジェクト」にて、Wi-Fiの整備・普及に努めています。 ・本市もプロジェクトに参画しており、「松山市公衆無線LAN重点整備計画」を策定し、市有施設等へ整備を行い、重点整備対象施設のうち島しょ部の交通結節点を除き、整備が完了しているため、指標としては設定いたしません。
5	懇話会	521	良好な都市空間の形成	80	全体	施策全体を通して、良好な都市空間の「形成」とか「整備」とか、作ることだけに焦点を置いているが、これからはいかに運営し、維持管理していくかというところが重要になってくると思う。適切に維持管理していくには、やはり民間や市民の力が不可欠であり、そういった運営などを民間等と一緒にするというような文言、目標が必要ではないかと思った。	●基本計画に反映	・公園の維持管理については地元の協力が不可欠であるため、主な取り組み(5212)③に「公園管理協力会等と連携・協力し」を追加しました。
6	懇話会	521	良好な都市空間の形成	80	主な取り組み (5211)①	積極的に景観上の規制を行えばいいと思う。その一つの手段が景観計画区域だと思うが、今回、景観計画区域を133.5haから150haに広げると記載しているものの、もっとペースを上げてもいいのではないか。	○今後の事業等で対応を検討	・今後、城山周辺部(景観計画未指定部)において、景観計画区域の拡大や、眺望保全区域の指定を行う計画であるため、後期計画期間は、これまでの施策の効果検証を行うとともに新たな眺望スポットの検討会や景観ワークショップを重ね、住民の合意形成を図ることが重要であることから、素案の段階で施策の方向性(1)に「景観に対する住民の関心を高める」方向性を追加しました。 ・これまでの実績でも景観計画策定までに4～5年の期間を要していることから、目標値の修正は困難ですが、引き続き景観計画区域の拡大に向けて取り組んでいきます。
7	懇話会	521	良好な都市空間の形成	80	主な取り組み (5212)	お城も城山公園もきれいですごくいいと思うが、公園の周りの水がすごく緑色だなと感じた。おそらく水質的にはきれいだと思うが、どうかした方がいいと思う。	○今後の事業等で対応を検討	・お堀の水の緑色は、「アオコ」といわれる藻の一種で、平均水温が25℃前後になる夏場に発生し始め、9月頃が繁茂のピークになり、その後水温が下がり始めると発生しなくなります。対策として、水門を開放して下流の水路へ放流したり、バキューム車で吸引したりしていますが、完全に除去することは困難な状況です。 ・今後も、日頃からお堀のゴミ清掃を徹底するなど、水質浄化に向けた適切な維持管理に努めていきます。
8	懇話会	521	良好な都市空間の形成	80	主な取り組み (5212)③	公園緑地に付随するバリアフリーや防災の機能としてどんなものがあるのか、平常時とどう違うのかということも含めて、もう少し文言を加えると、イメージがつきやすいと思った。	○基本計画に反映しない	・段差の廃止やスロープの設置、トイレの改修などのバリアフリー化のほか、備蓄倉庫設置や難燃樹木による緑化などの防災機能の改修を行っていますが、整備内容は個々の公園の状況に応じて異なるため、具体的な機能等を一律に示すことは困難なことから、基本計画の主な取り組みには明記せず、地元の公園管理協力会と連携しながら、引き続き適切な改修を進めていきます。
9	懇話会	521	良好な都市空間の形成	80	主な取り組み (5212)③	公園の使い方や除草・掃除作業の役割分担、安全面など、地域での管理面で課題がある場合があるので、責任者を置いて委託して環境を良くしていくという方向性が必要ではないかと感じた。	○今後の事業等で対応を検討	・本市の都市公園の日常の維持管理については、公園愛護に協力して取り組むとともに、円滑な管理運営を図ることを目的として、町内会、婦人会、高齢クラブ、子供会等の地域の方々で組織された、「公園管理協力会」が実施することとしており、現在336の地元公園管理協力会に、公園の清掃や草刈り、遊具やその他施設の日常点検などをしていただいています。 ・今後も、公園管理協力会と連携し、適切な維持管理に努めていきます。

No.	意見 区分	後期基本計画(案)該当箇所				ご意見要旨	対応結果	後期基本計画等への反映状況
		施策コード	施策名	案ページ	該当箇所			
10	懇話会	521	良好な都市空間の形成	80	指標③	バリアフリー化や防災機能の向上がなされた公園の整備率が指標になればいいと思う。	●基本計画に反映	・指標に「公園施設長寿命化計画に基づく整備済公園数」を追加しました。「公園施設長寿命化計画」に基づく整備済公園数であり、公園の適正な整備状況を示す指標として設定しています。
11	懇話会	522	計画的な土地利用の推進	81	主な取り組み指標	中心市街地の活性化とJR松山駅前、松山市駅前の整備については、是非強力に推進をしていただきたい。しかし、経済界にとって非常に重要な項目であるものの、指標が「地籍調査の進捗率」だけというのは少し物足りない。強力に推進していただくにあたっては、進捗の尺度がはっきりわかる目標値を示し、市民や企業と共有することが重要だと思う。	○基本計画に反映しない	・再開発事業や土地区画整理事業などについては、地元関係者をはじめ、県や民間団体と連携協力しながら事業を進めていくため、市が単独でスケジュールを含めた目標を設定するものではないと考えています。
12	総務理財委員	531	低炭素・循環型まちづくりの推進	83	主な取り組み	現実問題として老朽化している南クリーンセンターについて、この部分で触れていないが、そういう部分にも触れる必要があるのではないか。	○基本計画に反映しない	・南クリーンセンターについては、主な取り組み(5313)③において、松山市のごみ排出量の見通しや再資源化の取り組みなどを踏まえる中で、適切な焼却能力を確保するため、今後も、適切な更新や維持管理を行っていきます。また、施設全体の老朽化対策については、主な取り組み(6224)に掲げる公共施設マネジメントの中で、総合的な判断をしていきます。
13	懇話会	531	低炭素・循環型まちづくりの推進	83	主な取り組み(5312)①	3010運動を打ち出しているが、ほとんどの市民は知らないと思う。せっかく新しいことを打ち出したのだから、計画の中にもこの運動を書き込んで、指標にも協力店が何店増えているかということを加えるなど、市民に徹底するように方法を講じてもらいたい。	●基本計画に反映	・3010運動による飲食店での食品廃棄物の減少や一般家庭の食べ残し等による可燃ごみへの対策を踏まえ、主な取り組み(5312)①に「食品ロスの削減をはじめとする」や「事業者」を追加しました。 ・今後も、3010運動について積極的に周知・啓発を行うとともに、民間業者と連携し事業の展開を図ります。また、今年度策定予定の「第3次食育推進計画」で、食品ロスの削減等も含め、広く食育に取り組んでいくことにしていますので、ご意見を参考にしながら、事業を進めていきます。
14	懇話会	531	低炭素・循環型まちづくりの推進	83	主な取り組み(5312)①	一般家庭の可燃ごみは非常に食べ物系のごみが多いので、食育との関係も必要だと感じている。食品ロスをしない、食育でごみを作らないことを伝えるなど、そういうことも主な取り組みで打ち出すといいと思う。	●基本計画に反映	
15	懇話会	531	低炭素・循環型まちづくりの推進	83	主な取り組み(5312)②	燃やすごみが少ないというのはすごくいいことだと思うが、もう一歩先に進んで、ごみゼロのまちにしていこうという理想が描けるといい。	○今後の事業等で対応を検討	・本市は、各種施策ならびに市民の皆様のご協力により、人口50万人以上の都市の中で、市民1人1日当たりのごみ排出量が平成18年度から平成26年度まで9年連続最少を達成しており、今後もトップクラスの実績を維持できるよう、今回頂きましたご意見も踏まえ、調査・研究を進めていきます。
16	懇話会	531	低炭素・循環型まちづくりの推進	83	主な取り組み(5313)	身近な高齢者と話をすると、ごみは重く、天候が悪いときなど歳をとればとるほど出すのが大変だというご意見をよく聞くので、高齢者のごみ出し支援に取り組んでいただきたい。	○今後の事業等で対応を検討	・市社会福祉協議会が地区社会福祉協議会と協働で取り組んでいる地域福祉サービス事業において、住民参加型の助け合いのサービスによりゴミ出し支援等を行っている地域もあります。今後も市社会福祉協議会と連携し地域福祉活動の推進及び本事業の拡充に努めていきます。
17	懇話会	531	低炭素・循環型まちづくりの推進	83	主な取り組み(5313)①	県外出身者で、松山に来てからごみの分別が厳しくて分からない人が、分別せずに出すなど、マナーが悪い場合もあるので、分別方法の指導があったら嬉しい。	○今後の事業等で対応を検討	・本市では、市外から転入し、転入届の手続をする方にごみの分別方法について解説している「ごみ分別はやわかり帳」や、「地区別ごみカレンダー」、「粗大ごみ収集申込みガイド」の3点をお渡ししています。 ・ごみの分別に必要なルールなどを示した「転入者向けごみ啓発チラシ」や分別の間違いが多いプラスチック製容器包装について詳しく記した「プラスチック製容器包装の分別チラシ」も作成し、大学の入学説明会で配布を行ったり、集合住宅の管理会社に案内を行い、管理物件での周知啓発に使用してもらっています。 ・分別が間違っているごみの排出者が判明した場合は、清掃課の職員が分別違反されたごみを持って直接排出者に指導をしています。 ・今後もこのような取り組みを進める中で、ご意見の内容を参考に引き続き適正なごみ分別の推進を図っていきます。
18	懇話会	531	低炭素・循環型まちづくりの推進	83	主な取り組み(5313)②	主な取り組み(3)②の不法投棄について、監視に航空機を使うと予算がかさむのではないかな。また、夜は飛べないので、地上のパトロールの回数を増やした方がよいということにならないかな。	○今後の事業等で対応を検討	・不法投棄現場の早期発見は、地上と上空の二つの視線から監視することが必要と考えています。また夜間における地上パトロールを、昨年度より年間で100時間以上増やし実施しています。ご意見を参考に、これらの取り組みの費用対効果を見ながら今後も適切に取り組むを進めていきます。
19	懇話会	531	低炭素・循環型まちづくりの推進	83	主な取り組み(5313)②	主な取り組み(3)②の上空からの監視について、ドローンのほうが、航空機を飛ばすよりもコスト的に安く、回数を多くとれるかもしれない。多様なツールが出てきているので、航空機に限定せず、「航空機等」といった多様な手段が含まれるような表現にしようか。	●基本計画に反映	・主な取り組み(5313)②を「航空機等」に変更しました。

No.	意見 区分	後期基本計画(案)該当箇所				ご意見要旨	対応結果	後期基本計画等への反映状況
		施策コード	施策名	案ページ	該当箇所			
20	懇話会	532	環境保全・配慮型まちづくりの推進	85	主な取り組み(5322)②	主な取り組み(2)②の希少動植物の保護について、調査やデータベース化もここに含まれていると考えてよいのか。今回削除されているが、レッドデータブックといった形でデータベース化することが大事だと思うので、もしこの文章の中に含まれているのであれば、もう少し前面に打ち出してもいいと感じた。	●基本計画に反映	・主な取り組み(5322)②を「『レッドデータブックまつやま2012』を活用した自然学習会の開催などを通じて、希少動植物の保護の啓発を図ります。」に変更しました。
21	懇話会	532	環境保全・配慮型まちづくりの推進	85	主な取り組み(5322)③	主な取り組み(2)③に「公共工事に係る環境配慮の取り組み」を進めるとあるが、多様な生物を育む場所作りのようなものがあればいいと思う。多様な生物をというときに、どうしても緑地に焦点が当たりがちだが、水辺の整備も視点として入れていただけるとありがたい。	●基本計画に反映	・主な取り組み(5322)③に「緑地や水辺の整備など」を追加しました。
22	懇話会	533	節水型都市づくりの推進	86	主な取り組み(5333)	節水型都市づくりの中で、井戸の再生など、地下水の視点も加えてもらえるといいと思う。	○基本計画に反映しない	・井戸の再生については、愛媛大学に委託して行った地下水調査で、市域内の地下水は、ほぼ限界まで利用されている結果が示されていますので、総合計画の取り組みへの追加は困難です。 ・地下水のかん養策については、主な取り組み(5333)の「水資源の保全」の中で、流域他市町と地下水のかん養策などを検討しています。
23	懇話会	533	節水型都市づくりの推進	86	指標②	雨水タンクの助成制度の周知が必要と感じており、例えば補助の累計を指標に入れるなど、雨水利用の進捗を計ることができる指標の設定が必要と思う。	●基本計画に反映	・指標に「助成制度による雨水貯留施設の設置数」を追加しました。 市の助成を受けて設置した年間の雨水貯留施設(雨水タンク)の基数であり、雨水利用の進捗状況を示す指標として設定しました。

■ 懇話会意見等の後期基本計画等への反映状況【自治・行政分野】

No.	意見 区分	後期基本計画(素案)該当箇所				ご意見要旨	対応結果	後期基本計画等への反映状況
		施策コード	施策名	案ページ	該当箇所			
1	懇話会	611	市民主体のまちづくり	88	主な取り組み(6112)	松山市市民活動推進補助金の次世代育成支援枠の学生審査員をさせていただいたが、大学生審査員の募集の周知があまり図られていなかった。実際に審査員をやってみて、同じ大学生だけではなくて、小学生・中学生にもすごく勉強になった部分があるので、審査会は、審査される側と審査する側だけでなく、いろんな方が聞けた方が「こういう取り組みがあるんだ」という発見につながるし、学生審査員の参加にもつながると思うので、もう少し広めていただきたい。	○今後の事業等で対応を検討	・補助金応募に関するだけでなく、学生審査員募集等についても、各学校等への周知に取り組みます。
2	懇話会	611	市民主体のまちづくり	88	主な取り組み(6112)①	主な取り組み(2)について、「まつやまNPOサポートセンターの認知度を向上」と書いてあるが、認知度が本当に低いのかどうか疑問である。一般市民は知らないかもしれないが、何かやりたいと思っている人にとってみたら、かなり認知度が高いかもしれない。誰に対しての認知度なのか、文言がこのような言い方でいいのか、検討する必要があると思う。	●基本計画に反映	・主な取り組み(6112)①を「市民活動に携わっていない市民などにも、まつやまNPOサポートセンターの認知度を向上させることにより、NPO活動を推進する」に変更しました。
3	懇話会	611	市民主体のまちづくり	88	主な取り組み(6112)	土地に根差した地縁型の組織と、NPOのような志に根差した組織が分断されている気がするので、市政参加機会をさらに充実するためには、地縁と志縁が絡むような、そういう動きを誘発していくような取り組みが充実されるといいと思う。難しいとは思いますが、それを仕掛けていくようなイメージが文章内に表現できるといいと思った。	●基本計画に反映	・施策の方向性(2)を「様々な活動主体間のネットワーク化を図ります」に変更したほか、主な取り組み(6112)②を「NPO同士のネットワークづくりや、NPOと他の主体をつなげるマッチング支援など中間支援機能の充実強化を図るほか、行政とNPO等との交流の機会を増やすなど、様々な活動主体とのネットワーク化を図り、それぞれの強みを生かした公益活動を推進します。」に変更しました。
4	懇話会	611	市民主体のまちづくり	88	主な取り組み(6112)①	「学習支援や相談機能などの中間支援機能の充実」と書いてあるが、組織のマネジメントをどうするかとか、そこに係る人材をどう育成するかとか、組織と組織のマッチングとか、ネットワークをつくるとか、そういうのが中間支援機能であり、それは認知度を向上させたから充実強化されるわけではなくて、NPOサポートセンターの活動内容そのものが質的に向上していくことによって、充実強化が図られるものだと思う。この取り組みの文章のつくりが目的と違う表現になっていると感じるので、書き換えた方がいいと思った。	●基本計画に反映	
5	懇話会	611	市民主体のまちづくり	88	主な取り組み(6113)①	主な取り組み(3)の男女共同参画の推進について、「2020年30%」のところが削除されているが、この目標が達成できていないというのが日本の現実である。国の基本計画を見ると、「2020年30%」を踏まえて、次のステージとして平成27年に女性活躍推進法が成立したというように展開しているので、単に「2020年30%」の部分だけを削るだけでなく、「さらには国の「2020年30%・・・女性の参画拡大などを進めるために」の部分で「さらには国の女性活躍推進法の成立に伴い、あらゆる分野における女性の参画拡大を進めるために」というような文言にして、後ろ向きというのではなく、次なるステージの女性活躍推進法に基づく女性参画の拡大を進めたいというようにしていただければと思う。	●基本計画に反映	・政策1の今後の課題に女性活躍推進法について明記したほか、主な取り組み(6113)①に「あらゆる場面で女性が活躍できる社会の実現を図るために」を追加しました。
6	プロジェクトチーム	612	市民参画による政策形成	90	主な取り組み(6121)		●基本計画に反映	・政策、施策、めざす姿、施策の方向性いずれも「参画」の言葉を使用しているため、主な取り組み(6121)を「市政参画機会の充実」に変更しました。
7	懇話会	621	地方分権・地方創生に対応する体制の整備	92	施策の方向性(2)	施策の方向性(2)に「持続可能なまちづくりに向け」とあり、それが人口減少対策を推進することとリンクするのだと思うが、これを見ただけでは具体性がなく、理解しにくいので、少し補足を付け加えた方がいいと思う。	●基本計画に反映	・施策の方向性(2)を「市民の暮らしと経済を守るまちづくりに向け、産官学民等が一体となって人口減少対策を推進します。」に変更しました。
8	プロジェクトチーム	621	地方分権・地方創生に対応する体制の整備	92	主な取り組み(6212)		●基本計画に反映	・まつやま人口減少対策推進会議が設立されたことで推進体制は整っており、今後は体制の強化ではなく、人口減少対策そのものの推進が必要であるため、主な取り組み(6212)を「人口減少対策の推進」に変更しました。
9	懇話会	621	地方分権・地方創生に対応する体制の整備	92	主な取り組み(6212)②	主な取り組み(2)②の「人口減少対策推進会議」について、「実施する効果的な取り組みに対して、支援を行います」と書かれているが、今の時代なので、「協働でやります」とか「共にやります」とか、そういうコラボレーションでやっていくというような、一緒に頑張るといような表現になるといいと思った。	○基本計画に反映しない	・協働の趣旨は主な取り組み(6212)①「国、関係地方公共団体、推進団体、事業者、市民その他の関係者と連携し」に盛り込んでいます。

No.	意見 区分	後期基本計画(素案)該当箇所				ご意見要旨	対応結果	後期基本計画等への反映状況
		施策コード	施策名	案ページ	該当箇所			
10	総務理財 委員	622	効率的な行財政 運営の推進	93	施策の方向性 (2)	「職員のワーク・ライフ・バランスの充実」とあるが、女性職員の活躍 推進行動計画が本市でも平成28年の春にできたと思うので、「女性 職員の活躍推進行動計画を推進し」など、そういう言葉を、実効性 のあるものにするために、付け加えた方がよい。	○基本計画に反映しない	・「職員のワーク・ライフ・バランスの充実」には、女性活躍の推進や男性職員の 育児参加の促進、時間外勤務の縮減、年休取得の促進などが含まれていま す。 ・また、職員のワーク・ライフ・バランスの充実を図るにあたっては、「松山市女性 職員の活躍の推進に関する特定事業主行動計画」のほか、男性職員の育児参 加を盛り込んだ「松山市特定事業主行動計画」や「イクボス宣言」等がありま すが、女性職員の活躍は非常に重要ですので、引き続き推進していきたいと考 えています。
11	懇話会	622	効率的な行財政 運営の推進	93	主な取り組み (6221) (6222)	効率的な行政の推進とか、職員の資質向上というのは、5年だろ うが10年だろうが続いていかなければいけないところだとは思 うが、後期の基本計画であるからには、主な取り組みの中でこの5年間で 特にやらなければいけないことがわかるように、指標であっても構 わないので、表記の仕方を工夫していただきたい。	○今後の事業等で対応を検討	・記載内容はいずれも後期5年間で必要な取り組みであると認識しており、そ の中でも職員の能力を最大限に引き出す組織風土の醸成のため、事務の改善 や職員のワーク・ライフ・バランスの充実、心身の健康の増進などに積極的 に取り組めます。
12	懇話会	622	効率的な行財政 運営の推進	93	主な取り組み (6222)	主な取り組み(2)に人材の確保・育成ということが書かれているが、 女性職員のキャリア形成のための研修というものを重点的にしてい ただけたらと思う。責任職、管理職に就く前の昇進・昇任を目指す ためのキャリアプランニング研修のようなものが職員研修のところに 入ってくると、男女共同参画の取り組みとも整合性ができてくるの ではないか。	○基本計画に反映しない	・責任職、管理職に就く前の昇進・昇任を目指すためのキャリアプランニング研 修は必要であると考えており、主な取り組み(6222)②に記載している「実効性 のある多様な職員研修」の1つとして、女性のキャリアプラン形成のための研 修を実施していることから、今後も引き続き取り組んでいきます。
13	懇話会	622	効率的な行財政 運営の推進	94	主な取り組み (6224)①	昨年、公共施設マネジメント審議会で議論し、公共施設再編成計 画を作った経緯があるので、主な取り組み(4)の中に「公共施設再 編成計画に基づいて」と一言入れてほしい。	●基本計画に反映	・主な取り組み(6224)①に「公共施設再編成計画に基づき」を追加しました。
14	懇話会	622	効率的な行財政 運営の推進	94	指標⑥	指標⑥「公共施設の削減量」について、削減面積を目標値にする のはまずいのではないか。主な取り組み(4)の「公共施設マネジメ ントの推進」を指標にするのであれば、公共施設を維持管理するた めの費用負担額がどれだけ減ったかを計るべきだと思う。本当に必 要な公共施設がたくさんあると思うので、それが「削減」を目的にす ることで削られていくというのは、防がなければいけない。行政直営 だとなかなか維持管理できない施設も、民間が入ることで収入を得 ながら、維持費用の負担も賄いながら、より有効に使っていけるよ うな可能性がある。 金額自体をこの指標にするというのは難しいのか。	○基本計画に反映しない(指 標の見直しについて) ●基本計画に反映	・金額を指標とする場合、コストを厳密に管理することが難しく、結果的に曖 昧な数値となってしまうことから、進捗管理を明確化するため施設総量を 指標としています。さらに、指標を達成するための取り組みについては、施 設の更新や改修時期に複合化や集約化を実施することで必要なサービスを 維持しつつ、施設総量の効率化を図ることとしており、必要なサービスを 削ることにより施設量を削減するものではないことから、指標の変更は行 いません。 ・コストの見直しについては、公共施設再編成計画の基本的姿勢に「維持 管理運営方法の効率化」や「民間活力の活用」などを掲げていることか ら、主な取り組み(6224)①を「公共施設再編成計画に基づき、施設保有 量の最適化、計画的な保全による長寿命化の推進、市民ニーズに対応した 資産活用などにより、次世代に大きな負担を残さず、将来にわたり持続 可能な公共施設を提供します。」に変更しました。
15	懇話会	623	行政情報の適正 運用	95	主な取り組み (6232)①	主な取り組み(2)①のオープンデータについては、何をやって、何 を推進して、何を図るのかというのが、もう2～3言葉を足すか、項 目を分けないと、結論と内容が論理的に理解しがたいものになって いる。	●基本計画に反映	・政策2の今後の課題に利活用の促進について明記したほか、主な取 組み(6232)①からオープンデータ化の推進について削除の上、主な取 組み(6232)③を新設し、オープンデータ化の推進や企業等との連携による 利活用等に取り組むことを掲げました。
16	懇話会	623	行政情報の適正 運用	95	主な取り組み (6232)①	主な取り組み(2)①について、オープンデータ化の推進が市民サー ビスの向上につながるというロジックが、もう少し説明しないと分 からないと思う。逆に言うと、市民や企業、経済界などから自分た ちの仕事をやる上で必要なデータをオープンデータ化してもらえな いかというニーズを聞いていくようなこともいるのではないかなと思 う。	●基本計画に反映	
17	懇話会	623	行政情報の適正 運用	95	指標①	「市職員の情報セキュリティに関する研修の受講率」について、企 業でも研修の受講率100%というのをよく設定するが、行政がこれ をKPIにすると、研修を受けない人がいるのかということになってく ると思うので、重要なデータを取り扱う行政としては当然のことで あり、ふさわしくないと思う。例えば、そのあとのセキュリティの監 査状況であるとか、そういったものを指標に持ってくる方が適切で はないかと感じた。	●基本計画に反映	・指標①を「情報セキュリティ現地状況調査率」に変更しました。 全部署を対象とする情報セキュリティの遵守状況の調査(情報セ キュリティ監査、情報セキュリティ外部監査、情報セキュリティ現地調 査)が完了した箇所の割合であり、本市の情報セキュリティに対する取 組状況を示す指標として設定しています。
18	懇話会	623	行政情報の適正 運用	95	指標②	オープンデータについては、地域経済においても、ビックデータや AIの活用というのが最重要課題となっているが、この基礎となる オープンデータの件数の目標が900件というのは、非常に物足りな いと感じた。オープンデータに関しては、いかに活用されるかとい うのが重要なので、そういう視点も加えて指標を再検討いた だきたいと思う。	○基本計画に反映しない	・指標②については、国においてオープンデータ推奨データセット(デ ータ項目定義及びフォーマットの標準化)の導入が検討されているた め、目標値の変更は行いませんが、今後オープンデータフォーマットの 見直し等に応じ、目標値の変更を検討していきます。 ・No15、16のご意見に対して主な取り組み(6232)③を新設しまし ましたが、オープンデータの推進を始めたばかりであるほか、大学等と 連携しながら研究を進めている状況であるため、指標は新設していま せん。なお、効果的な活用方法については、今後の事業実施の中で検 討いたします。